



## 【綾部フットサルフェスティバル2010・記録】

**開催日時** 2010年12月26日(日) 9:00~18:00

**会 場** 綾部市上杉体育館 (京都府綾部市上杉町大宝山10)

**参加人数** 約420名(来場人数)

小学生・・・約200名 女子・・・約30名 お父さんお母さんクリニック・・・約40名  
観客・・・約150名

### 内 容

**<フットサル大会>** (小学生 女子)

カテゴリーを4つに分けそれぞれ8チームずつによるトーナメント戦。  
1チーム必ず2試合以上

**<フットサル・ワンポイントレッスン>**

(小学生 女子 ゴレイロ お父さんお母さん)

各カテゴリー 約50分のフットサルクリニック  
K9オールスターズメンバー全員が関わり、各カテゴリーを担当

**<K9 チャレンジマッチ>** (小学生 女子)

フットサル大会各カテゴリーの優勝チームがK9オールスターズと試合

**<K9 エキシビジョンマッチ>** (地元社会人選抜チーム)

綾部市近隣の社会人選抜チームとK9オールスターズが対戦

### K9オールスターズ・メンバー

- ・相根澄 (元日本代表/日本人初のイタリア・セリエAプレイヤー)
- ・ミゲル・ロドリゴ (現日本代表監督)
- ・岸本武志 (シュライカー大阪/元日本代表 大阪のキャプテンにして精神的支柱)
- ・ドウダ (シュライカー大阪/カスカベウ〜ファイルフォックス〜バンフ〜他日本を代表する強豪クラブで中心として活躍)
- ・イゴール (シュライカー大阪/2009シーズンFリーグMVP)
- ・原田健司 (元日本代表 元シュライカー大阪監督/選手)
- ・高島大輔 (BFC-KOWA/スペイン・イタリア・ブラジルでプレー)
- ・中野絵美 (arco-iris/女子日本代表候補)
- ・DJジャンボ(中村義昭) Fリーグ・アリーナDJ フットサル番組MC フットサル/サッカー中継実況アナウンサー

### 【イベントの様子】



大阪・イゴール選手のゴレイロクリニック。→

← 会場となった上杉体育館。  
この日は天気にも恵まれました。



エキシビジョンマッチ。 →  
得点を決めた相根澄を原田健司  
が祝福。

← エキシビジョンマッチの前には  
地元のチアリーディングチームが  
応援。全国4位の強豪です。



ミゲル日本代表監督によるクリニック。  
子供達はみな真剣に望んでいました。 →

← 中野絵美選手による女子クリニック。  
初めての試みではありましたが、  
女子プレイヤーにとって目標となる  
選手の存在は刺激になったことでしょう。





【綾部フットサルフェスティバル2010・ご協賛各法人様・個人様】 (順不同・敬称略)

〈企業〉

ギフト専門店 ニシイ  
寺岡工作所  
福知山フットボールフィールド

〈個人〉

(あ)  
芦田 力  
足立 聖  
足立 雅和  
安達 大輔  
朝倉 玄将  
朝倉 修  
阿波 健介  
諫本 秀明  
池田 昌之  
岩崎 新吾  
岩本 正信  
上原 博一  
麻美航  
梅原  
梅垣 正憲  
大石 浩明  
大槻 和正  
大槻 裕一  
大槻 広敏  
大槻 尚  
大島 秀一  
大山 勇  
岡坂 敬子  
岡田 太郎  
荻野 良一

(か)  
川端 真三  
川端 厚男  
河内 俊美  
井 啓吾  
元古 保弘  
工藤 賢太郎  
黒田 進  
小佐々 順夫  
小林 新  
小林 敏和  
(さ)  
佐々木 隆志  
佐々木 正夫  
塩見 卓也  
塩見 幸男  
塩見 浩一  
四方 健史  
四方 和之  
四方 裕之  
志賀 由佳  
執行 俊成  
清水 忠雄

(た)  
滝下 亮好  
武田 薫  
田所 卓  
田中 正行  
田中 麻衣  
田辺  
田村 博行  
出口 正明  
出口 匡史  
出口 孝樹  
寺岡 崇博  
十倉 和寿  
(な)  
仲江 文男  
中川 正樹  
長岡 守  
野間 知亜紀

(は)  
樋口 大亮  
廣瀬 雅也  
藤田 昌志  
福井 泰子  
福西 均  
藤本 繁  
本田 芳郎  
(ま)  
馬田 雅之  
松下 修  
松原 哲也  
村上 武史  
美智代  
和史  
毛呂 泰昭  
森本 一郎(綾部サッカー協会会長)  
守谷 佳樹  
(や)  
屋敷 誠悟  
矢田谷 和行  
山崎 栄市  
由良 源太郎  
由良 大司  
吉田 博美  
吉田 誠

皆様のご協賛のおかげで「綾部フットサルフェスティバル2010」を開催することができました。

多大なるご支援をいただきまして本当にありがとうございました。

K9PROJECT一同、改めて心より御礼申し上げます。